

文学部 国際言語・文化学科(日本語・日本文学コース)

科目／学年		1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	合計単位
教養科目	基礎ゼミ	導入演習(国際言語・文化)	1							32単位以上
		基礎演習(国際言語・文化)	1							
	コア1 学際科目	大学史と別府大学	1	インターンシップ基礎	1	インターンシップⅠ	1			
		キャリア教育Ⅰ	2	グローバルと文化	2	インターンシップⅡ	1			
	コア2 人間と文化の探求	文学	2	哲学	2					
		文化史	2	社会思想史	2	生命倫理学	2			
		科学史	2							
		スポーツと健康	2							
	コア3 現代社会の多面的理解	法学(日本国憲法)	2	国際理解Ⅰ	2	国際関係論	2			
		人権教育論	2	社会学	2	地域環境論	2			
		経済学	2	行政法	2					
	コア4 科学と情報	情報リテラシー	1	化学基礎	2					
		数理・データサイエンス入門	2	AI基礎	1					
生物学		2								
コア5 国際理解のための言語	英語1	1	フランス語基礎1	1						
	英語2	1	フランス語基礎2	1						
	英語3	1								
	英語4	1								
小計	—	28	—	18	—	8	—	0		
専門科目	共通専門科目	日本文学概論	2	民俗学概論	2					68単位以上
		世界遺産研究	2	マンガ概論	2					
		書道概論	2							
		言語学概論	2							
	小計	—	8	—	4	—	0	—	0	
	演習科目			発展演習1(国際言語・文化)	1	専門演習1(日本語・日本文学)	1	卒業演習1(日本語・日本文学)	1	
				発展演習2(国際言語・文化)	1	専門演習2(日本語・日本文学)	1	卒業演習2(日本語・日本文学)	1	
	小計	—	0	—	2	—	2	—	2	
	学科専門科目	日本文学基礎	2	日本文学講義1	2	日本文学講義2	2	言語文化論Ⅰ	2	
		日本語学基礎	2	日本文学講義3	2	日本文学講義4	2			
				日本語学講義1	2	日本語学講義2	2			
				日本語学講義3	2	日本語学講義4	2			
				日本美術史概論	2					
				日本文学史	2					
				漢文学概論	2					
	小計	—	4	—	14		8	—	2	
	コース専門科目					日本文学研究1	2	日本文学研究2	2	
						日本文学研究3	2	日本文学研究5	2	
					日本文学研究4	2	日本語学研究3	2		
					日本語学研究1	2	日本語学研究4	2		
					日本語学研究2	2	卒業論文	6		
小計	—	0	—	0		10	—	14		
合計		—	40	—	38		28	—	18	124
主要科目1	科目名	大学史と別府大学		日本文学史		日本文学研究1		日本文学研究3		
	特徴	別府大学の沿革と特色を知る。		日本の文学を歴史的背景とともに考える。		韻文を中心に学ぶ。		近代文学作品の主題と意涵について考える。		
	目的	自分が在籍している大学の歴史を知ることにより帰属意識を高める。		文学作品をただ年代順に記憶するのではなく、日本文学の流れを理解し個別の作品の解釈の基本とする。		日本古典文学において重要な位置を占める和歌を時代に即して読みとり俳句との関係にふれる。さらに俳句を通して現代まで続いている韻文について考える。		作品の表現に着目し、その方法や特質を理解するとともに、時代背景や舞台との関連で解釈を深める。		
主要科目2	科目名	導入演習		発展演習		日本語学研究2		卒業論文		
	特徴	実践をとおして学問の方法を知る。		日本文学研究に関する基礎知識を実践から知る。		現代日本語のバリエーション(言語変異)のありかたを学ぶ。		4年間学んだことのまとめとして自分がかつとも興味のあるテーマを決めて研究を進める。		
	目的	大学生としての基本的な姿勢を身につけ今後の大学生活を有意義なものにする。		3年次からの専門科目をより正確に理解するために日本文学に対する基礎的素養を身につける。		日常的に用いる現代日本語のバリエーションのありかたを理解し、言語を観察し分析する手法を学ぶ。		4年間の成果を目に見える形にすることで、自分自身が日本文学・日本語学とどのように向き合ってきたかを理解し日本文学・日本語学から学びとったものを考える。		

科目／学年		1年次	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	合計単位		
教養科目	基礎ゼミ	導入演習(国際言語・文化)		1							
		基礎演習(国際言語・文化)		1							
	コア1 学際科目	大学史と別府大学		2	キャリア教育Ⅱ	2	インターンシップⅠ	1			
		キャリア教育Ⅰ		2	グローバルと文化	2	インターンシップⅡ	1			
	コア2 人間と文化の探 求	文学		2	哲学	2					
		心理学Ⅰ		2	社会思想史	2					
		科学史		2	心理学Ⅱ	2					
		スポーツと健康		2							
	コア3 現代社会の多面的 理解	法学(日本国憲法)		2	社会学	2					
		国際関係論		2	社会生活概論	2					
		経済学		2	マスコミ論	2					
	コア4 科学と情報	情報リテラシー		2	化学基礎	2					
		数理・データサイエンス入門		2	AI基礎	2					
		生物学		2							
	コア5 国際理解のための 言語	英語1		1	英語5	1					
		英語2		1	英語6	1					
		英語3		1	TOIEC3	1					
		英語4		1	TOIEC4	1					
	小計	—	—	32	—	—	20	8	—	0	32単位以上
	専門科目	共通専門科目	言語学概論		2	比較文化研究	2				
英米文学概論				2	生涯学習論Ⅰ	2					
英文法1				2							
英文法2				2							
小計		—	—	8	—	—	2	—	0		
演習科目					発展演習1(国際言語・文化)	1	専門演習1(英語・英米文学)	1	卒業演習1(英語・英米文学)	1	
					発展演習2(国際言語・文化)	1	専門演習2(英語・英米文学)	1	卒業演習2(英語・英米文学)	1	
小計		—	—	0	—	—	2	—	2		
学科専門科目		英会話1		1	英文学史	2	英米文学講読	2			
		英会話2		1	米文学史	2					
					アメリカンスタディーズ	2					
					英米文学作品研究Ⅰ	2					
					英米文学作品研究Ⅱ	2					
					日英比較文化論	2					
小計		—	—	0	—	—	2	—	0		
コース専門科目					A.L.E.1	2	英会話5	1			
					A.L.E.2	2	英会話6	1			
					英会話3	2	C.E.C.1	1			
				英会話4	2	C.E.C.2	1				
				英語学概論	2	英語学講義2	2				
				現代英語圏文化特講1	2	英米文学講読	2				
				現代英語圏文化特講2	2			卒業論文	6		
				英語音声学	2						
小計	—	—	0	—	—	6	—	8			
合計	—	—	—	—	—	—	—	—	124		
主要科目1	科目名	大学史と別府大学	A.L.E.1		C.E.C.1		卒業演習1(英語・英米文学)				
	特徴	別府大学の沿革と特色を知ること、建学の精神「真理はわれらに自由にする」を深く理解し、自分自身の問題としてとらえられるようにする。	個人、またはグループでのプロジェクトを通して、アクティブラーニング型の英語学習を行い、英語を使って情報を収集、整理、発信する力を身につける。		コミュニケーションを意識して英作文を学ぶ。メール、プレゼンテーション、観光、ビジネスなどの実用的なものから文学翻訳に至るまで幅広く学ぶ。		主体的にテーマを決め、自分で資料を調べ、読みながら、研究を進め、教員の指導を受ける。				
主要科目2	科目名	導入演習	発展演習		英・米文学講読Ⅱ		卒業演習2(英語・英米文学)				
	特徴	実践をとおして学問の方法を知る。演習形式の授業に慣れることで、プレゼンテーションの基本を身につける。	英語・英米文学に関する基礎知識を実践から学ぶことで、知識を確かなものにする。		英米作品を精密に読み、さまざまな批評方法を実践し、「読み」のあり方の可能性を探る。		論理的思考を養い、積み上げた知識を。自ら調べることで深め、最終的に正確に記述する力を身につける				
主要科目2	科目名	導入演習	発展演習		英・米文学講読Ⅱ		卒業演習2(英語・英米文学)				
	特徴	実践をとおして学問の方法を知る。演習形式の授業に慣れることで、プレゼンテーションの基本を身につける。	英語・英米文学に関する基礎知識を実践から学ぶことで、知識を確かなものにする。		英米作品を精密に読み、さまざまな批評方法を実践し、「読み」のあり方の可能性を探る。		論理的思考を養い、積み上げた知識を。自ら調べることで深め、最終的に正確に記述する力を身につける				
主要科目2	科目名	導入演習	発展演習		英・米文学講読Ⅱ		卒業演習2(英語・英米文学)				
	特徴	実践をとおして学問の方法を知る。演習形式の授業に慣れることで、プレゼンテーションの基本を身につける。	英語・英米文学に関する基礎知識を実践から学ぶことで、知識を確かなものにする。		英米作品を精密に読み、さまざまな批評方法を実践し、「読み」のあり方の可能性を探る。						

文学部 国際言語・文化学科 芸術表現コース（マンガ、デザイン、映像・アニメーション、言語文化）

科目／学年		1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	合計単位
教養科目	基礎ゼミ	導入演習(国際言語・文化)	1							38
		基礎演習(国際言語・文化)	1							
	コア1 学際科目	大学史と別府大学	2	インターンシップ基礎	1	インターンシップⅠ	1			
		キャリア教育Ⅰ	2	キャリア教育Ⅱ	2	インターンシップⅡ	1			
	コア2	文学	2	哲学	2					
		体育実技Ⅰ	1	文化史	2					
		心理学Ⅰ	2							
	コア3	法学(日本国憲法)	2	国際関係論	2					
	コア4	情報リテラシー	1	科学技術論	2	データサイエンス基礎	1			
		数理データサイエンス入門	2	AI基礎	1	アルゴリズムとプログラミング	1			
	コア5	英語1	1	英語3	1					
		英語2	1	英語4	1					
		韓国語基礎1	1							
		韓国語基礎2	1							
	小計	—	20	—	14	—	4	—		
専門科目	共通専門科目	美術史概論	2	異文化共有論	2					86
		マンガ概論	2	文化人類学	2					
		芸術表現Ⅰマンガ	2	世界遺産研究(国外)	2					
		芸術表現Ⅱデザイン	2	社会とデザインⅠ	2					
		芸術表現Ⅲ映像・アニメーション	2	社会とデザインⅡ	2					
		芸術表現Ⅳ絵画	2							
		小計	—	—	10	—	0	—	0	
	演習科目			発展演習1(国際言語・文化)	1	専門演習1（マンガ、デザイン、映像・アニメーション、言語文化）	1	卒業演習1(芸術表現)	1	
				発展演習2(国際言語・文化)	1	専門演習2（マンガ、デザイン、映像・アニメーション、言語文化）	1	卒業演習2(芸術表現)	1	
	小計		0	—	2	—	2	—	2	
	学科専門科目	デッサンⅠ	2	マンガメディア表現	2	キャラクター制作	2			
		マンガ基礎技術Ⅰ	2	基礎デザイン	2	日本美術史概論	2			
		マンガ基礎技術Ⅱ	2	映像・アニメーションⅠ	2					
		アニメーション概論	2	映像・アニメーションⅡ	2					
		経営とデザインⅠ	2	カラー・イメージデザインⅠ	2					
				カラー・イメージデザインⅡ	2					
				西洋美術史概論	2					
				言語文化論Ⅰ	2					
				言語文化論Ⅱ	2					
		小計	—	—	18	—	4	—	0	
	コース専門科目	CG演習Ⅰ	2	編集演習Ⅰ	2	デザイン実習	2	卒業制作(論文)	6	
		CG演習Ⅱ	2	編集演習Ⅱ	2	グラフィックデザインⅠ	2			
				美術工芸論	2	グラフィックデザインⅡ	2			
						言語文化特論Ⅰ	2			
						言語文化特論Ⅱ	2			
		小計	—	—	6	—	10	—	6	
	合計	—	46	—	51	—	20	—	6	124
主要科目1	科目名	芸術表現-IV		マンガメディア表現		グラフィックデザインⅡ		卒業演習1・2(芸術表現)		
	特徴	マンガ、映像・アニメーション、デザインなどの芸術分野の基礎を実践的に学ぶことで、その後の各自の希望する領域の基盤を築く。		総合芸術としてのジャンルの特徴を理解・分析し、マンガ制作を実践的に学ぶ。		シンボルマークやロゴタイプを始めとする視覚伝達デザインの分野でデジタルによる制作技術を学び、デジタル空間においての造形力、独創性のあるデザインを制作する。		各領域の卒業作品(論文)の企画から完成に至るまで、教員の指導を受けながら制作・作成を進める。		
	目的	各領域の基礎を習得することができ、さらにその特性を知ることによって自分の適正や指向性を見極めることができる。		ストーリーマンガの制作プロセスを実践・経験し、物語をストーリーマンガとして制作できるようになる。		コンピュータ制作によるデジタル技術を習得し、効果的に視覚情報を伝達できるようにコンセプトやテーマに基づく独創性のあるデジタルコンテンツを制作できる。		作品(論文)の質を高めることのみならず、客観的な観点から自分の作品(論文)を考察できるようになる。		
主要科目2	科目名	CG演習Ⅱ		映像・アニメーションⅡ		言語文化特論Ⅱ		卒業制作/論文		
	特徴	Adobeソフトによるデジタルコンテンツ制作技術を学び、デジタル空間においての造形力、独創性のあるデジタルコンテンツの制作を行う。		映像全般について各分野を学習する。セルアニメの制作知識からカメラを使っている撮影、音声収録など、映像を制作する上に必要な知識を学ぶ		大分市の野津原地域で編まれた『野津原方言集』で方言を字移し、朗読や方言解説を施したスライドショーを方言話者 と制作し、交流授業で上映する。		作品を自由で豊かな創造へと発展させると共に4年間の集大成となるよう完成度を高める/客観性と独自性に富む論文を作成。アートシンキングの視方を熟知する。		
	目的	生成AIが広まってきた現在CG技術を習得し、デザイン、マンガ、映像・アニメーションなど、多様な芸術表現分野におけるデジタル表現力とAIとの可能性を模索する。		映像や写真、アニメなどを作る際に必ず守らないといけないショット、カメラワークなど、表現したいものをどのようにしたら効果的に視聴者に見せるかなど、基本的な能力を身につけること。また生成AIとデジタル技術とアナログ手法の総合的に制作手法を習得できる。		大分や九州の方言について理解し、地域の無形文化財の保存と継承の方法を考える。また、地域住民との交流を企画する。		各個人のオリジナル作品・論文を完成させるのみならず、卒業制作展や大学HPでの掲載など、社会への公開を目的とする。		